

国際標準化されるMFCA (ISO14051)

～企業マネジメントで活用されるMFCA～

日時

2010年12月9日(木)

13:30～16:30 (13:00受付開始)

参加無料

MFCAによる環境経営の取り組みが始まっています

MFCAはISO14051として、2011年に発行されようとしています。この国際標準化のプロセスにおいては、日本が提案し、日本がイニシアティブをとって進められています。

皆様をご存じのように、日本においては、経済産業省のプロジェクト等を中心に、既に、およそ300を超えるMFCA事例の蓄積があります。

今回のシンポジウムでは、副題を「企業マネジメントで活用されるMFCA」としています。単なるMFCA導入だけではなく、MFCAを企業のマネジメントの仕組みに組み込み、経営として、事業と環境を同軸でマネジメントすることの重要性について、改めて事例発表も含めて講演していただきます。

日本が世界に発信するMFCAを活用した環境経営が、今、どのように発展・展開し始めているのかをお伝えしたいと思います。

MFCA(マテリアルフローコスト会計)・・・

Material Flow Cost Accountingの略称。隠れたロスをもととコストで“見える化”し、原材料使用量とロスを削減して、環境配慮(資源生産性向上)とコストダウンを同時に実現する環境管理会計手法です。

場所

東京ビッグサイト

西展示棟4階西3ホール ルームD
※詳細は次ページに記載



主催

(株)日本能率協会コンサルティング

プログラム

13:35-14:05 基調講演	MFCA国際標準化の意義と今後の方向性	TC207/WG8 (MFCA) 議長 神戸大学大学院 教授 國部克彦 氏
14:05-14:25 活動報告	・ISO/TC207/WG8(MFCA)の活動報告 ・国際標準化の論点とISO14001との関係	TC207/WG8 (MFCA) 国際幹事 日東電工(株) サステナブル・マネジメント推進部 部長 古川芳邦 氏
14:25-14:45 特別講演	MFCAの経営システム化と更なる進化の可能性	TC207/WG8 (MFCA) 日本代表エキスパート 関西大学 商学部 教授 中島道靖 氏
休憩		
15:00-15:25 事例発表①	環境経営の仕組みとMFCAとの連携 「積水化学グループのMFCA取り組みと経営システム化について」	積水化学工業(株) 生産力革新センター モノづくり革新センター 部長 沼田雅史 氏
15:25-15:50 事例発表②	サプライチェーン企業間のMFCAによる省資源化の取り組み 「ウォーキングシューズ製造のMFCA適用事例」	(株)アシックス CSR推進室 CSR推進チーム 中川盛雄 氏
15:50-16:15 事例発表③	サービス業におけるMFCA適用 「店舗用機器の整備・クリーニングサービスのMFCA事例紹介」	サンデン(株) 環境推進本部 渡辺一重 氏
16:15-16:30	質疑応答	※プログラムは事情により変更する場合があります

【お申込み専用ページ】

MFCA国際標準化進捗状況等報告会「エコプロダクツ展2010」
(<http://www.jmac.co.jp/service/event/detail.php?cid=516>)

上記ページの受付フォームに必要事項を入力の上、送信してください。
※後日送付いたします参加証は、会場にお持ちになり受付係員にお渡しください。

申込方法



会場へのアクセス

ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

- ゆりかもめ 国際展示場正門駅より徒歩すぐ
- りんかい線 国際展示場駅より徒歩5分
- 水上バス 有明客船ターミナルより徒歩すぐ



お問合せ

(株)日本能率協会コンサルティング
MFCA事業事務局(下垣、中村、増田)

Tel: 03-3434-7332
E-mail: mfca_eco@jmac.co.jp

- 本報告会参加申込に際して得た個人情報、主催者の事業活動におけるセミナー、イベント、アンケートのお願いなどに活用させていただきます。
- 主催者は、収集した個人情報を適切に取り扱い、第三者への提供は行いません。
- 個人情報の訂正、削除などを希望される場合には左記お問い合わせ先までご連絡ください。